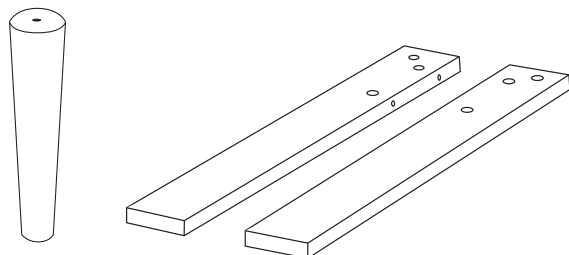


JX9520

SIZE : S/SD
2023.12

この度は、当製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございます。正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずよくお読みください。また、この取扱説明書は、いつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

- ※【JX4466】専用の高脚オプションパーツとなります。
- ※【JX4466】本体は別売りです。
- ※仕様は予告なしに改良する場合があります。



当製品をお使いになる前に必ず読み 正しく安全にお使いください。

保守点検に関する注意

安全にご使用いただけるよう、必ず定期的に点検をしてください。

購入者以外の方がご使用になる場合

本品を購入者以外の方がご使用になる場合、取扱説明書をよく読んでから使用していただくよう、ご指導ください。また、第三者に本品を譲渡・貸与される場合は、取扱説明書を必ず添付してください。

表示者

株式会社ビックスリー

〒339-0067 埼玉県さいたま市岩槻区西町4-2-1

生産国：中国

使用上の注意

下記の事項を必ずお守りください。守らず破損・事故を起こしたりケガを負った場合、当社は一切責任を負いかねます。

！ 注意

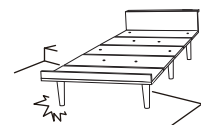
- ◆以下の事にご注意ください。
 - 水分、油、洗剤等が付着した場合、腐食やカビ、変形、変色の原因となりますので、素早く拭き取って下さい。
- ◆表面が汚れた時は、水拭きで汚れをふき取ってください。その後乾いた布を使い乾拭きしてください。
- ◆シンナーやベンジンなどの有機溶剤を含んだ布などを使用しないでください。
 - 表面仕上げに変色や変形、はがれが発生することがございます。
- ◆本来の使用目的以外のご使用は、おやめください。
- ◆本品を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願い致します。



誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

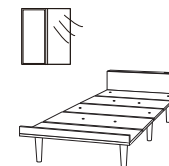
設置場所にご注意ください。

商品の設置面を床面に完全に
接着させ、水平で安定した場
所に設置してください。



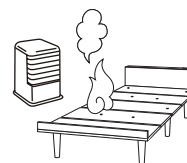
換気をしてください。

開梱した際、製造時に使用した
接着剤や塗料などの臭気が残っ
ている場合があります。
アレルギー症状などを起こす場合
もございますので、換気を十分に
して取り除いてください。



設置環境にご注意ください。

ストーブなど火気の近くで使用
しないでください。火災や変
形、変色の原因になります。



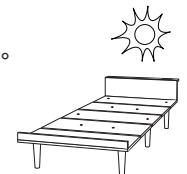
床面を保護してください。

フローリングなど傷つきやすい
床には敷物を敷くなどして
ご使用ください。床を傷つ
けたり、稀に色移りする原因と
なります。



屋内でご使用し 直射日光に注意してください。

屋内でのみご使用いただき、直
射日光やエアコンの風が直接当
たらないようにしてください。
変形・変色の原因になります。



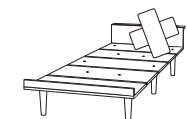
踏み台代わりにしないでください。

人が本商品に乗ったり無理な力
をかけた場合、破損・ケガの原
因となります。



破損した状態でご使用しないでください。

天災などの不可抗力や、不当な
修理・改造による故障・破損に
対する補償等は致しかねます。



【組み立てをはじめる前に...】

1. 設置場所の確認・作業スペースの確保

設置場所・向きを決めましょう。

(大型商品の場合、組み立て途中で向きの変更は手間がかかることがあります)

設置場所が決まったら...

梱包を開封し、部品を広げられるスペース・組み立て作業スペースを確保して下さい。

安全に組み立てるためにも、十分なスペースが必要です。

2. 説明書をお読み下さい。

組み立て順序・注意事項をご確認下さい。

順番を間違えると組み立てられないものや、一度はめると外しづらいパーツがございます。

やり直しを防ぐためにも、事前によくお読み下さい。

3. 部品の確認

記載の部品が全て揃っているか、数量の確認・ひび割れなど破損がないかご確認下さい。

不足部品・破損部品がございましたら、ご連絡下さい。

4. 必要工具の準備

組み立てに必要な工具（プラスドライバーなど）をご準備下さい。

六角レンチなど専用の工具は同梱されている場合もございます。

また、お怪我をしない様に軍手もご用意いただくことをおすすめいたします。

5. 床などの保護

開封した梱包材・広げた部品が、組み立て作業時に床を傷つけてしまうことがあります。

大きめの布（毛布など）で床を保護することをおすすめいたします。

6. 2人で組み立て

組み立て中はバランスが悪く、思いがけず倒れてしまうこともございます。

お怪我・部品の破損、床の傷を防ぐためにも必ず2人以上で組立てて下さい。

7. ねじ、ボルトの締め方

組み立てを行うとき、きつく締めてしまうと

バランスが悪くなることや、ゆがみが生じることがございます。

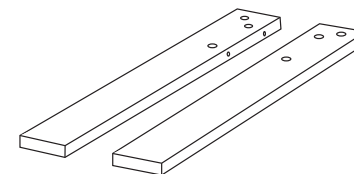
ねじ、ボルトは仮締め(70~80%の力で締める)をして、最後に本締めをして下さい。

【部品内容】 JX9520

□に✓を入れていくと部材の確認が出来ます。



□ ⑤ 脚(高脚) × 10



□ ⑧ ヘッドボード脚板(高脚)

左右にお気を付けてください。



a, ボルト
M8/30mm
× 12 (内予備 2)



d, カムロックボルト
× 8 (内予備 2)



e, カムロック
× 8 (内予備 2)



ネジ穴隠しシール
× 10

※ d, カムロックボルトについて (お組み換えの場合…別紙参照)
もとの本体についておりますが、ボルトが歪んでいる、または破損している場合には、新しいものと交換してご使用下さい。

【ベッドフレームと同時にご購入いただいた場合】

上記部品はベッドフレームにも同梱しております。

ベッドフレームと同時にご購入いただいた場合には使用いたしませんので、全て予備として保管して下さい。

【すでにベッドフレームをご使用いただいている場合】

組みはし後のベッドフレームについております、カムロックボルトはそのままご使用いただけます。

ボルトにゆがみや破損がございましたら、本部品と交換してお組み換え下さい。

(使用しない場合は予備として保管して下さい)

【組み立て① ベッドフレームと高脚オプションを同時に組み立てる方法】

【JX4466】ベッドフレーム本体に同梱しております組立説明書の手順に従って、

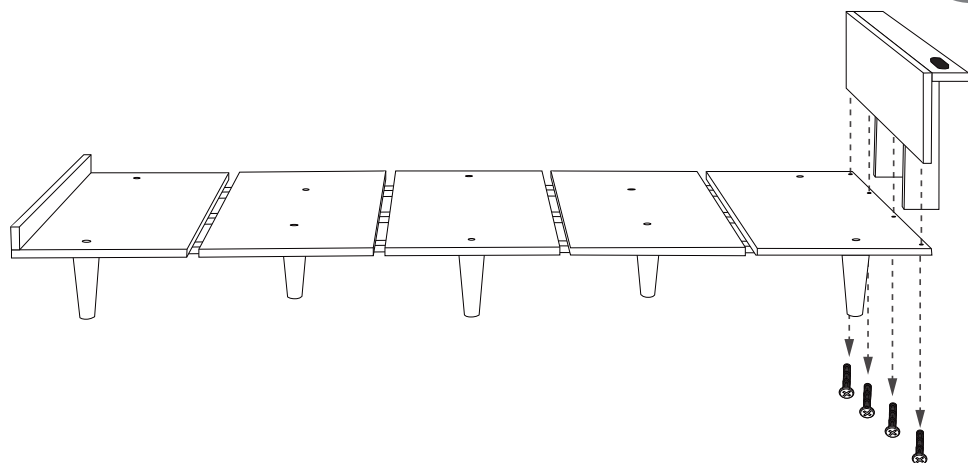
⑤ 脚

⑧ ヘッドボード脚板

上記⑤、⑧のパーツを高脚タイプへ差し替えて取り付けして下さい。

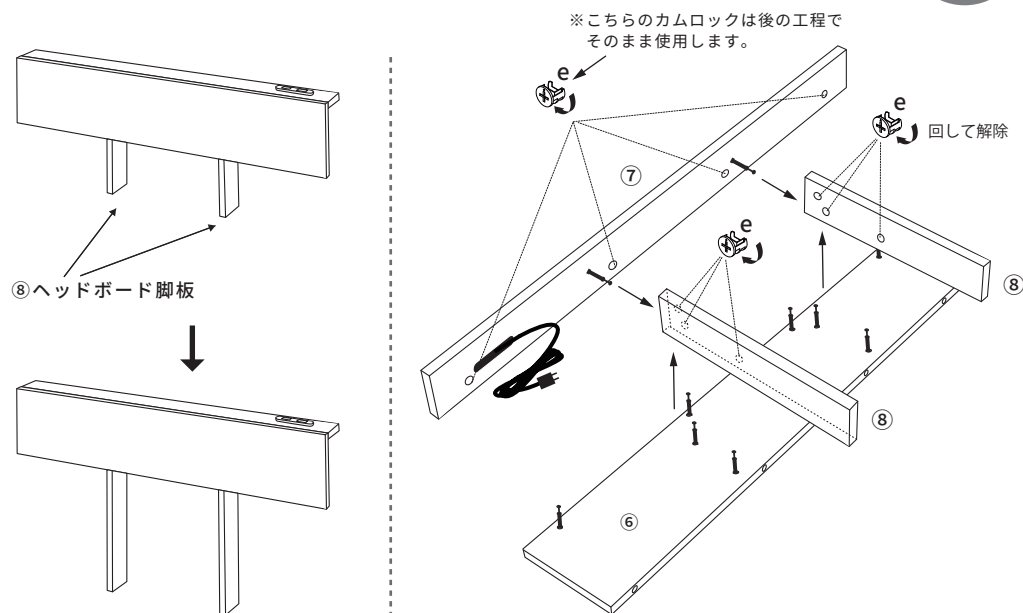
【組み立て② 通常脚から高脚に組み換える方法】

- 1** ヘッドボード側のボルトを外し、ヘッドボードを取外します。

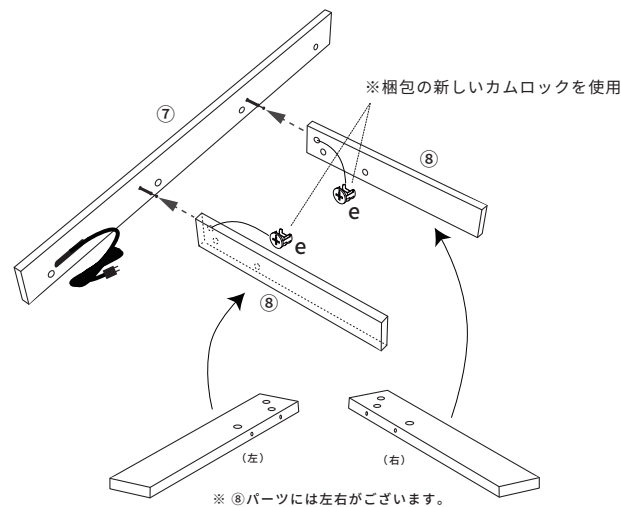


- 2** ⑧ヘッドボード脚板を固定しているカムロックをドライバーで解除して取り外し高脚タイプに付け替えます。

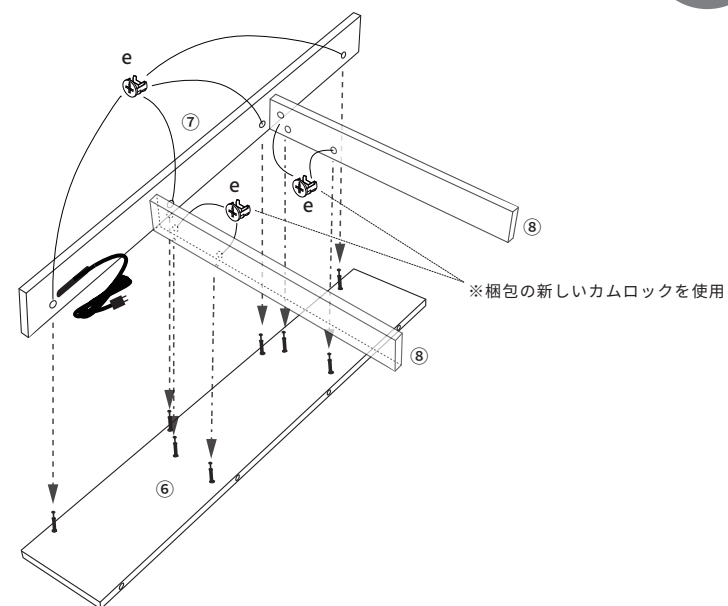
※カムロックの解除方法は5ページ4番の取り付け方を参考に、反時計回り（矢印反対方向）に回して下さい。



- 3** ⑦ヘッドボード上板に⑧ヘッドボード脚板の高脚タイプを取り付けます。
※カムロックの取り付け方法は5ページをご覧ください。

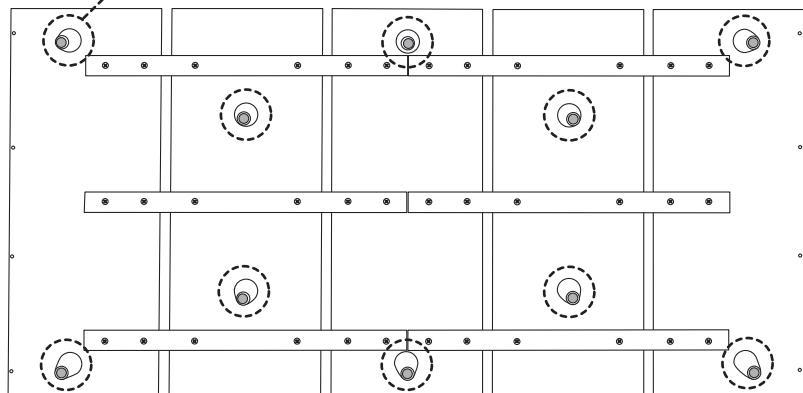
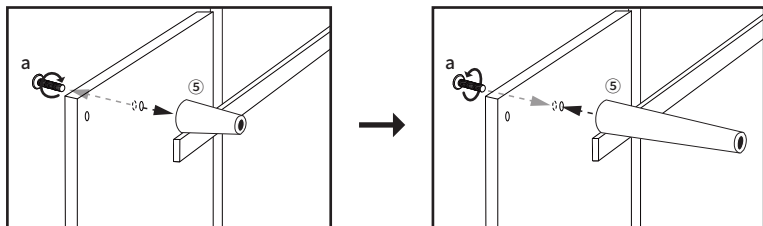


- 4** ⑥ヘッドボード前板に手順3で組み立てたヘッドボードを取り付けます。
※カムロックの取り付け方法は5ページをご覧ください。

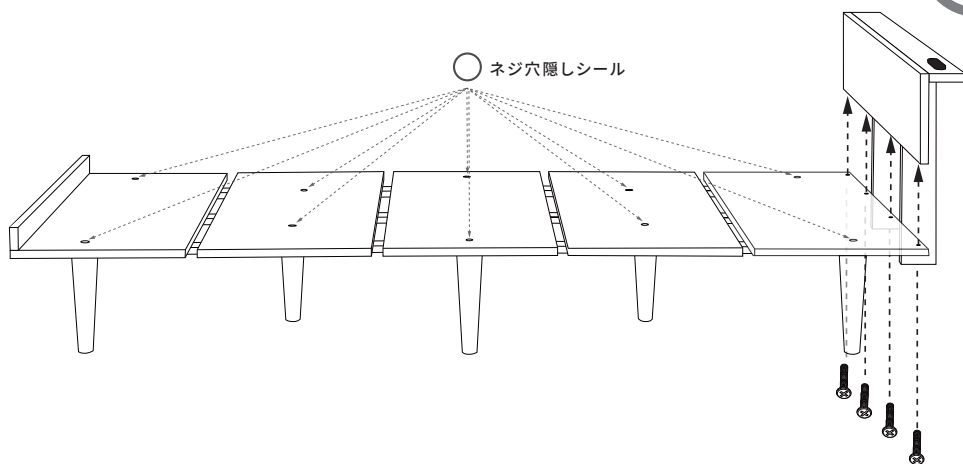


【通常脚から高脚に付け替える場合】

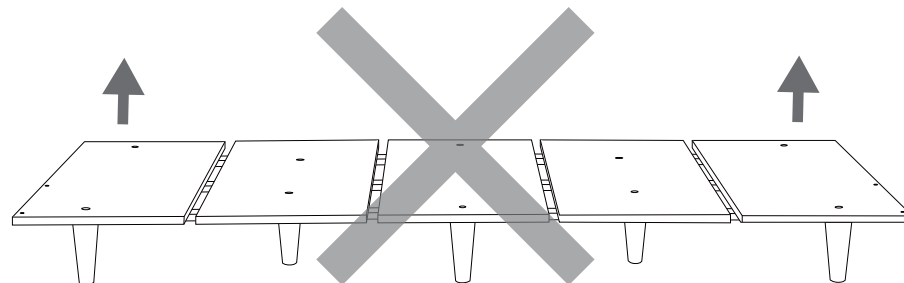
- 5 床板に貼り付けたネジ穴隠しシールをはがし、本体をゆっくり起こしたら固定されている⑤脚パーツを取外して高脚タイプに付け替えます。



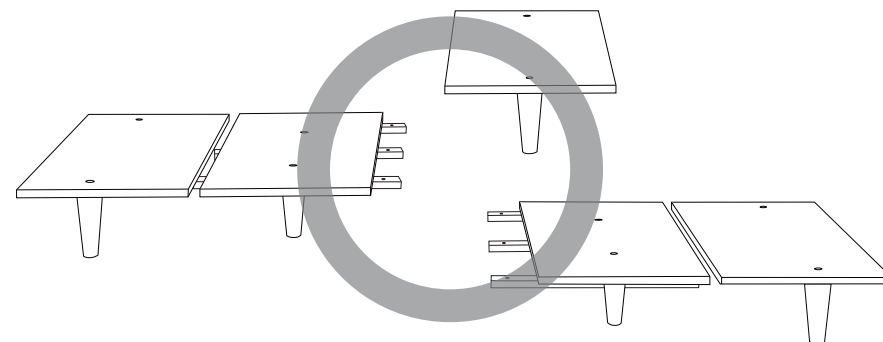
- 6 本体をゆっくり倒し、元の位置にヘッドボードを取り付けて下さい。最後にネジ穴隠しシールを張り直したら完成です。



! 注意



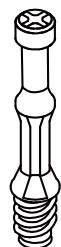
フレーム両端を持って移動すると壊れてしまいますので
移動する際は 必ず1回分解してから 移動して下さい



⇒ 部品取り付けについて



●カムロックは以下の点に注意して取り付けを行って下さい。



カムロック
ボルト



カムロック

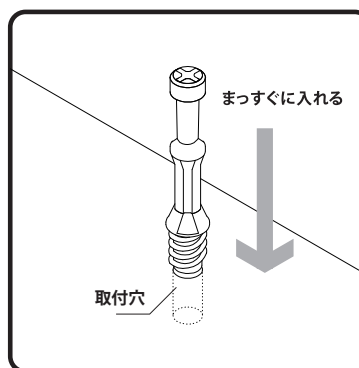
カムロックボルトを矢印の位置まで取り付ける。
奥に入れ過ぎるとボルトが壊れてカムロックと
かみ合わなくなってしまう。



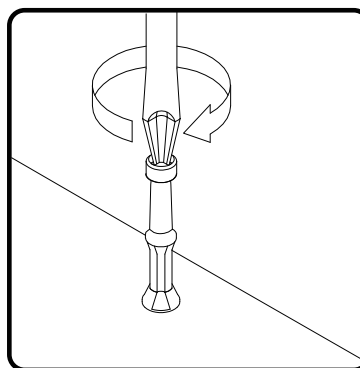
カムロック取付・解除動画がございます。
こちらのQRコードを
お使いのスマートフォンで読み取って下さい。
◆読み取れない場合はこちらのアドレスへ
<https://cacom.jp/mov/camlock.mp4>



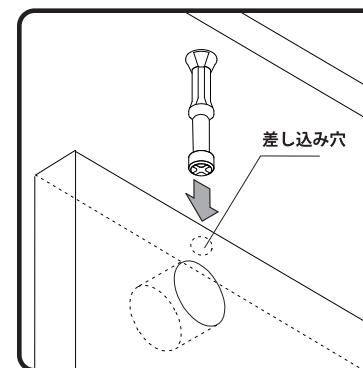
1 カムロックボルトを取付け穴
に対してまっすぐに入れてく
ださい。



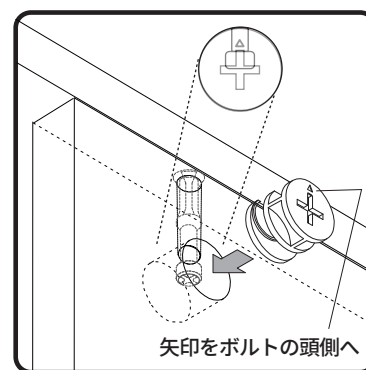
2 カムロックボルトをネジ山の
根元まで入れてください。



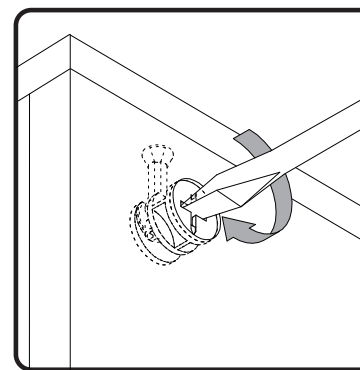
3 カムロックのへこみ部分をカ
ムロックボルト差し込み穴の
方へ向け、まっすぐに差し込
んでください。



4 カムロックボルトの頭が見え
ている側にカムロックの矢印
を向け図の様に差し込みます



5 カムロックをドライバーで時計
回りに8割の力で回る所まで
締めてください。



カムロックのへこみ部分をカムロッ
クピンに向ける事により、カムロックに
カムロックボルトが差し込まれます。

